

2016年 長崎のできごと

あなたにとって、昨年はどうな年だったでしょうか。
長崎市では、暮らし・観光・国際・平和などさまざまな分野で多くのできごとがありました。2016年のあゆみを振り返ります。



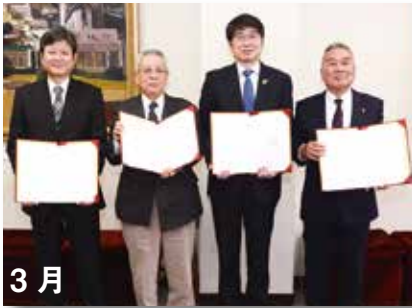
1月
国の観光立国ショーケースに
選定される

地方へ外国人観光客を呼び込む取り組みを国が支援するモデル都市として、長崎市を含む3都市が選ばれました。
世界遺産や夜景などを生かして、まちの魅力をアップさせていきます。

自治会の加入促進に関する 協定書締結

長崎県宅地建物取引業協会長崎支部、全日本不動産協会長崎県本部、長崎市保健環境自治連合会と締結。

住宅の販売・仲介・賃貸契約の際に自治会案内チラシを配布するなど、自治会への加入促進を図ります。



3月

5月

- 伊勢志摩サミットに合わせて三重県伊勢市でヒロシマ・ナガサキ原爆展開催

4月

- 子ども医療費助成の対象を拡大
- 鋼冠山公園展望台リニューアル
- サステナプラザながさき（市地球温暖化防止活動推進センター）オープン
- 日吉自然の家リニューアル
- 熊本地震発生
支援職員派遣、ボランティアが救援物資作業
- 軍艦島上陸者100万人達成
- 長崎ロープウェイ稲佐岳駅舎エレベーター棟完成

3月

- 自治会の加入促進に関する協定書締結
- 地域包括ケアシステム構築に向けた連携協定
- 小学校の長い歴史に幕
（高城台小学校現川分校、出津小学校、仁田小学校、佐古小学校）
- 長崎みなとメディカルセンター成人病センターが閉院
- まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

2月

- 長崎ロープウェイ淵神社待合所がリニューアル
- 長崎みなとメディカルセンター市民病院の新棟（Ⅱ期棟）完成

1月

- SGエクスパート株式会社と立地協定調印
- 記録的大雪・寒波長崎びわにも被害発生
- 国の観光立国ショーケースに選定
世界に通用する観光地域づくり



4月

熊本地震発生、長崎市でも震度4 今後の防災対策に生かす

長崎市から被災地へ支援職員を派遣。また、救援物資の受け付け・仕分けに多くの市民ボランティアがあたりました。市では、3月31日まで市役所本館総合案内などで災害義援金の募金を受け付けています。

軍艦島上陸者100万人達成

クルーズ船運航で端島（通称：軍艦島）を訪れた観光客数が、2009年4月の開始以降、100万人を突破しました。7月には軍艦島資料館（野母町）を新たにオープン。端島の魅力をパネルや映像などで紹介しています。



4月



4月

子ども医療費助成の対象を拡大

子どもの健康保持と、子育て家庭の経済的な負担を軽減するために、これまで「小学校入学前まで」のお子さんが対象の医療費助成を、4月から「小学校卒業まで」に拡大。約2万人の児童が新たに対象となりました。

特集

市民

市政

「ご意見、プレゼント」

生活情報

健康

子育て

福祉

講演、講座

もよおし

おしらせ

募集



10月

新しい西工場が本格稼働

古くから外国へ開けた長崎をイメージし、「未来への航路を走る船」を表現した外観デザインとなっています。

最新の焼却設備を持ち、長崎港の風景を望む展望フロアや工場見学など、地域に開かれた施設となっています。

ラグビーワールドカップ2019 事前キャンプ調印

スコットランドラグビー協会と、長崎市で事前キャンプを実施する調印式をエディンバラ市で行いました。

また、市内の中学生15人を交流の一環として派遣。現地チームとの練習試合などを通して交流を広げました。



8月



7月

長崎みなとメディカルセンター 市民病院が全面開院

3月に成人病センターで担ってきた結核・感染症、透析医療などの機能を引き継ぎ、7月に513床の病院として全面開院しました。地域の中核的な医療機関として質の高い医療を市民の皆さんへ提供します。

12月 11月

10月

9月

8月

7月 6月

- ・新しい西工場が本格稼働
- ・滑石支所開所
- ・長崎の魚を使った新・ご当地グルメ誕生
- ・長崎原爆遺跡が国史跡に指定される
- ・オリックス生命保険株式会社と立地協定調印
- ・ねんりんピック長崎2016開催
- ・出島復元建物6棟が完成
- ・赤ちゃんの駅第1号を認定
- ・山里中学校吹奏楽部全国コンクール金賞受賞
- ・マトヴィエンコロシア連邦連邦院議長、ガウクドイツ連邦共和国大統領が来崎
- ・「核兵器のない世界へ 長崎国際会議」が開催される(ユース非核特使フォーラム・国連軍縮会議in長崎)

- ・スコットランドラグビー協会来崎
- ・御船蔵町の急傾斜地が崩落
- ・長崎みなとメディカルセンター市民病院が全面開院
- ・世界遺産登録に向けた「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が再推薦決定
- ・長崎創生プロジェクト事業第1号認定
- ・長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典
- ・長崎商業高校野球部 長崎原爆の日に甲子園で躍動
- ・市公式訪問団がスコットランド訪問
- ・ラグビーワールドカップ事前キャンプ調印
- ・「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」に名称変更



11月



12月



被爆の実相を後世に、そして、世界に

爆心地、旧城山国民学校校舎、浦上天主堂旧鐘楼、旧長崎医科大学門柱、山王神社二の鳥居の5カ所が国指定史跡に。原爆の爪痕を伝える史跡としては、広島市の原爆ドームに続き2例目です。

また、核保有国ロシアのマトヴィエン

コ連邦院議長(①)や、ドイツのガウク大統領(②)といった要人が原爆資料館などを訪れ、被爆の実相に触れました。

12月には長崎国際会議(③)が開催され、各国の政府関係者などが、軍縮に向けた議論を行いました。



10月

長崎そっぷ(洋)

長崎のおいしい魚を使った 新・ご当地グルメ誕生!

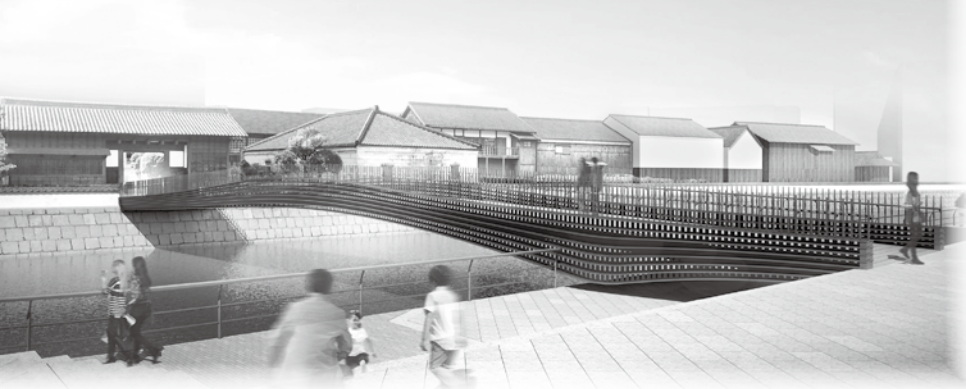
長崎のおいしい魚を知ってもらいたい! という思いから、新たなご当地グルメ「長崎そっぷ」「サバサンド」「ド・ロさま海鮮パスタ」が誕生。長崎の魚を堪能できるメニューです。市内の協力店舗で味わうことができます。

～世界とつながる長崎～

り組みが予定されています。
そして、平和への思いをあらためて感じる一年に

あたらしいまちのシンボルに

江戸町側から見た出島表門橋（イメージ）



西側（玉江橋方面）から見た出島表門橋（イメージ）

昨年、出島では、商館員の住居「筆者蘭人部屋」など、江戸時代の建物6棟が復元されました。今年、出島と対岸の江戸町が、景観や河川管理に配慮した最新鋭の技術を導入した橋でつながり、往時の出島に正面から往来する雰囲気味わうことができるようになります。架橋にあわせて江戸町側に新しく公園も造られます。この公園から出島を眺める楽しみもできそうです。



出島の町並み

出島表門橋と公園 が完成します

世界が見つめる長崎の歴史

長崎市内の「大浦天主堂」「外海の出津集落」「外海の大野集落」の3つの資産を含んだ「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」。今年、キリスト教が禁止されていた時期の海外地区が舞台である映画「沈黙―サイレンス―」の公開と同時に、国からユネスコに世界遺産登録に向けた推薦書が提出される予定で、平成30年の登録を目指して歩みを進めます。わたしたちのまちの深い歴史について、あらためて考えてみませんか。

世界遺産登録 を目指します

- 今年2月1日まで ユネスコに推薦書の提出
- 今年9～10月 イコモスの現地調査
- 来年5月ごろ イコモスによる勧告
- 来年7月 世界遺産委員会での審議

世界文化遺産へ登録

特集

市民

市政

プレゼン
ト

生活情報

健康

子育て

福祉

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集

2017年 長崎

長崎市では、今年もさまざまな分野で多くの取組を通じて、世界とつながっていた長崎のまちの歴史や文化、なりそうです。

平和への思いを世界に



前回(2009年)の長崎開催の様子

世界162カ国・地域7,196都市が加盟する「平和首長会議」。総会では、核兵器廃絶を実現するための市民レベルの取り組みなどについて話し合います。



前回(2009年)の長崎開催の様子

4年に1度、広島と長崎で交互に開催していて、長崎では2009年(平成21年)8月の開催以来となります。

昨年、世界各国の要人が長崎を訪れ、原子雲の下で人間に何が起きたかを知っていただく機会が実現しました。
8月、核兵器廃絶を目指す世界の首長たちによる「平和首長会議総会」が開催され、ここ長崎から世界に向けた平和へのメッセージが発信されます。また、被爆の実相に触れていただき、長崎の平和への思いを感じとっていただく機会となります。

**平和首長会議総会
が開かれます**

長崎の夜景を多くの人に

昨年、リニューアルした鍋冠山公園展望台では、展望台までの園路を広くし、新しい駐車場が3月に完成します。
世界に誇る長崎の夜景を、たくさんのかたに楽しんでいただけます。



さらにまちがにぎわいます



昨年、約200回だったクルーズ客船の寄港。まちが多くの外国人観光客でにぎわいました。
今年は、昨年を上回る約300回の寄港が予定されていて、これまでに最も多い寄港数となります。
これからも多くの外国人観光客に、歴史・文化・食など、長崎の魅力を楽しんでもらえるような取り組みを進めます。

**クルーズ客船
の寄港が最多に**